

製品情報データシート

作成日：2025 年 02 月 13 日

製造者

会社：大倉電気株式会社

所在地：〒350-0269

埼玉県坂戸市につさい花みず木 1-4-4

担当部門：品質保証部

連絡先：049-282-7755

| | | |
|-----|-----------------|---------|
| 製品名 | EPSR024A000001A | カセットリボン |
|-----|-----------------|---------|

記録計の付属品であるペン、リボンカセットに含まれるインクなどには労働安全衛生法で規定する特定の化学物質が一定割合以上含まれています。製品の取り扱いに際しては、取り扱い時の注意事項をご一読いただき、用途・用法に適した安全な条件下でご使用ください。

| |
|--|
| あくまでも取り扱い上の注意に関する参考情報を提供するものであり、保証するものではありません。 |
|--|

安全データシート

作成日: 2024 年 5 月 30 日

1. 製品および会社情報

製品名 EPSR024A000001A カセットリボン
推奨用途 ドットインパクト印刷用
会社情報 株式会社ユウシン化学
〒343-0106 埼玉県北葛飾郡松伏町大川戸2814
電話番号: 048-991-5521 FAX番号: 048-991-5523

2. 危険有害性の要約

GHS分類 分類基準に該当しない。
GHSラベル要素 分類基準に該当しない。
絵表示又はシンボル : 分類できない。
注意喚起 : 分類できない。
危険有害性情報 : 分類できない。
注意書き : 分類できない。
その他の危険有害性 : 分類できない。

3. 組成・成分情報

物質・混合物の区分 : 混合物

| 名 称 | 含有量(%) | 特定番号 | 分 類 |
|-------|--------|------|-------------------------------------|
| 顔料 | 10-20 | | JIS Z7252:2019規格による 危険物分類には該当しない |
| 染料 | 5-10 | | JIS Z7252:2019規格による 危険物分類には該当しない |
| 色材A | 1-5 | | JIS Z7252:2019規格による 危険物分類には該当しない |
| 色材B | 1-5 | | JIS Z7252:2019規格による 危険物分類には該当しない |
| エステル油 | 30-40 | | JIS Z7252:2019規格による 危険物分類には該当しない |
| 有機成分 | 35-45 | | JIS Z7252:2019規格による 危険物分類には該当しない |

4. 応急処置

| | |
|------------------------|---|
| 吸入した場合 | : 気分が悪くなった場合は、新鮮な空気のところへ移動する。 症状が悪化、持続するようであれば医師の診察を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 水で洗い流す。皮膚刺激が残る場合医師の診察を受ける。 |
| 眼に入った場合 | : 直ちに大量の水ですすぎ流す。痛みや刺激が持続する場合 : 医師の診察を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | : 水で口の中を十分に洗浄し、速やかに医師の診断を受ける。 |
| 主な緊急事態と潜在的な健康の症状・影響 | : 情報なし |
| 速やかに医師の手当てを必要とされる特別な処置 | : 情報なし |

5. 火災時の処置

| | |
|-----------|---|
| 消火剤 | : 水、粉末、泡消火剤、二酸化炭素、乾燥砂。 |
| 消火を行う者の保護 | : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消化する。 また延焼の恐れがないよう周囲の設備などに散水し冷却する。 消火活動は風上から行い、状況に応じて呼吸保護具を着用する。 |
| 消火を行う者の保護 | : 必要に応じて適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。 |
| 引火性 | : 可燃物 |

6. 漏出時の措置

| | |
|-------------|--|
| 人体に対する注意 | : 手についたインクは水と石鹼でよく洗い流してください。 |
| 保護具と緊急時措置 | : 漏出した場所の場所の周辺は関係者以外の立ち入りを禁止とする。 |
| 環境に対する注意 | : 漏出物、洗浄排水が河川等に排出され、環境へ影響を起こさないよう注意する。 |
| 封じ込め及び浄化の方法 | : スポンジなどを用いて液体を拭き取り、密閉容器に入れ、適切な方法で 廃棄してください。また作業時は換気を行ってください。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|----------|---|
| 取扱い | |
| 技術的対策 | : 特に必要なし。 |
| 安全取扱注意事項 | : 常温、常湿、結露なき環境で使用する。 |
| 接触回避 | : 情報なし |
| 衛生対策 | : 使用後はよく手を洗うこと。 |
| 保管 | |
| 安全な保管条件 | : 高温、火気、多湿、水漏れ、直射日光、結露を避けての保管をする。 製品の品質を保つため、保管条件は常温常湿とする。 |

8. ばく露防止及び保護措置

| | |
|-------------|----------------------|
| 許容濃度 | : 非該当 |
| 設備対策 | : 通常の手扱いにおいては必要としない。 |
| 保護具 | |
| 呼吸用保護具 | : 通常の手扱いにおいては必要としない。 |
| 手の保護具 | : 必要に応じて保護手袋を着用する。 |
| 眼の保護具 | : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。 |
| 皮膚及び身体への保護具 | : 通常の手扱いにおいては必要としない。 |

9. 物理的及び化学的性質

外観

| | |
|----------------|--------------------|
| 物理的状態・形状 | : 黒色インクを含浸したナイロン生地 |
| 臭い | : わずかな臭い |
| pH | : データなし |
| 融点・凝固点 | : データなし |
| 沸点 | : データなし |
| 引火点 | : 180℃以上(リボン部) |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 蒸気密度 | : データなし |
| 比重 | : 約1.0 |
| 溶解度 | : データなし |
| n-オクタノール/水分配系数 | : データなし |
| 自然発火温度 | : データなし |
| 燃焼性 | : データなし |
| 粘度 | : データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|-------------|------------------------|
| 化学的安定性: | : 常温において安定 |
| 有害反応可能性: | : 常温において安定 |
| 避けるべき条件: | : 一般的な取扱いにおいては問題ありません。 |
| 混触危険物質: | : データなし |
| 危険有害な分解生成物: | : データなし |

11. 有害性情報

| | |
|-----------------|---------|
| 急性毒性 | : データなし |
| 皮膚腐食性・刺激性 | : なし |
| 眼に対する重篤な損傷・刺激性 | : データなし |
| 呼吸器感作性 | : データなし |
| 皮膚感作性 | : データなし |
| 生殖細胞変異原性 | : データなし |
| 発がん性 | : データなし |
| 生殖毒性 | : データなし |
| 吸引力呼吸器有害性 | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | : データなし |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | : データなし |

12. 環境影響情報

| | |
|---------|--------------------------|
| 生態毒性 | : 当該製品を環境中に放出しないようにすること。 |
| 残留性・分解性 | : データなし |
| 生体蓄積性 | : データなし |
| 土壌中の移動性 | : データなし |

13. 廃棄上の注意

当該法規(国・都道府県及び地方の法規・条例)に従って廃棄物処理を行ってください。
外部に委託する場合は、内容物を明確にしたうえで産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

14. 輸送上の注意

| | |
|-----------|-------------------------|
| 国連番号 | : 輸送関連規則の危険物に分類されていません。 |
| 国連輸送名 | : データなし |
| 国連分類 | : データなし |
| 海洋汚染物質 | : データなし |
| 使用上の特別な注意 | : データなし |

- ・運搬に際しては、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- ・輸送時は高温、多湿、低温、結露を避けるようにし、食品や飼料と一緒に輸送を避けてください。

15. 適用法令

| | |
|---------------|-----------------|
| 労働安全衛生法 | : 該当しません |
| 化審法 | : 該当しません |
| PRTR法 | : 該当しません |
| 化学物質排出把握管理促進法 | : 該当しません |
| 消防法 | : 指定可燃物(可燃性固体類) |

16. その他の情報

- *本SDSの記載内容は情報提供であって保証するものではありません。
- *記載内容は現時点で入手できる資料、情報をに基づいて作成しておりますが、法令改定、及び新しい知見によって改訂されることがあります。
- *全ての化学製品は未知の有害性があり得る上に、記載の注意事項は通常取り扱いを前提にしたものです。ご使用にあたっては用途・用法に応じて使用者自らの安全対策を十分に行った上でご利用ください。

| | |
|------|----------------------------|
| 参考文献 | 原材料のSDS JIS Z 7252:2019 |
|------|----------------------------|
